

学校教育目標:志高く 未来を拓く 高西中教育

# 共に拓く

尾道市立高西中学校  
第3学年通信第6号  
令和3年7月20日

## 勝負の夏！



3年生の1学期が終了します。あっという間の4ヶ月でしたね。修学旅行に始まり、ええじゃん・SANS A・がり、学年別体育大会と、学年のみんなで心を合わせて行事を創って行く中で、それぞれが大きく成長をした1学期だったのではないかと思います。

さて、気づけばもう夏休み。中学校3年生の夏休みは、今までの夏休みとは違います。この夏の過ごし方は、この先の進路に大きな影響を与えます。夏休みは普段よりも自由に使える時間がたくさんあります。その時間をどう使うかで今後の進路決定に大きな差が生まれてしまいます。自分の進路実現のため、既習事項の復習と定着、そして学力を向上させるべく、計画的に学習を進めてほしいと思います。

基本となるのは生活面。体調管理をしっかりとし、規則正しい生活をしてください。夜遅く遊んだり、ルールを守らない行動をしたりなどしないように、また、トラブルに巻き込まれるなど周りに流されないようにしましょう。

学習面では、8月末の実力テストを1つの目標として計画的に取り組んでほしいと思います。基礎的な力をつけること、苦手教科を克服すること…まずは、自分自身の勉強を振り返り、目標をしっかりと立ててみましょう。分からないところがあれば、学校に質問に来てください。1つ1つ確実な理解を積み重ねていきたいものですね。

また、部活動もラストスパート！多くの人が、夏の大会で引退です。みなさんが中心となって一生懸命取り組んでいる姿が見られるのもあと少しかと思うととても寂しくなります。大会では、今まで3年間頑張ってきたことを全力で発揮してきてください。みなさんがこれまで頑張ってきたこと、感じてきた思いを全て出し切って、試合が終わった時に、「この部活動でよかったな。」「この仲間と部活動ができてよかったな。」と思え

るような大会であればと思っています。応援しています。

## 夏は高校受験の天王山！

中学校3年生の夏は「高校受験の天王山」とよく言われます。「天王山ってどういう意味??」と思った人もいるかもしれません。天王山とは勝負を決める分岐点のことをいいます。豊臣秀吉が天王山という場所で明智光秀を破ったことに由来する言葉です。つまり、受験を成功させるかどうかの分岐点になるのが夏休みだとよく言われているのです。さて、それはなぜでしょう。

高校入試は、中学校3年間で学習した内容が範囲の試験ですから、1、2年の学習範囲も出題されます。しかし、1、2年生の時には覚えていたことでも、3年になると忘れていた分野も多くあります。ですから、まとまった時間のとれる夏休みに集中的に復習をする必要があるのです。夏休みが終わると、学校が始まり、新しい内容を学びます。そうすると、1、2年の範囲の復習はなかなか難しいですね。だから、これまでの復習はこの夏休みが最大のチャンスなのです。油断していると夏休みはあっという間に終わります。1日、1日を大切に、自分への甘えを捨て自分自身に勝負を挑む、そんな夏にしていきましょう。

この夏、どう過ごすか—受験生としての夏を過ごしてください。

### 保護者のみなさまへ



体育大会、三者懇談会と、お忙しい中、学校に来ていただき、ありがとうございました。

さて、3年1学期が終了しました。コロナ禍でのさまざまな行事、また天候等による変更もあり、保護者のみなさまにはご心配をおかけする場面も多々ありましたが、ご協力ありがとうございました。さまざまな活動に制限がある中で、子どもたちは、今できることを考え、一生懸命頑張った1学期だったのではないかと思います。

2学期も、進路実現に向けて、3学年教員が一丸となって取り組んでいきます。引き続きよろしくお願いたします。